

希少種の保全に必要な環境を備えた水辺を計画

調査・設計

計画・解析

施工・ICT技術

安全

環境

お客様のメリット

- 独自のデータベースに基づき、希少動植物の保全計画を短期間で立案できます。
- 関係者とのスムーズな合意形成や情報共有を図ることができます。
- 保全対象種ごとに必要な環境タイプを評価し、代償地として水辺を創出する候補地を適切に選定できます。

技術の特徴

保全したい希少動植物に対して、その動植物の詳しい情報の他、生息するのに必要な環境タイプや保全を行う際に必要となる対策例などの情報に基づいて、より精度の高い保全計画を迅速に立案します。保全対象となしやすい希少動植物に関する独自のデータベースに基づいた計画ツールです。

ステップ1 保全したい動植物を選択



アウトプット
個々の動植物の生態情報



ステップ2 創出する環境タイプを選択



アウトプット
保全するために必要な環境要素・保全対策
水辺を創出する適地



実績・事例

エコ・グローブくれ

社外表彰

2021年度 （一社）サステナブル経営推進機構「エコプロアワード奨励賞」



▲プレスリリースはこちら